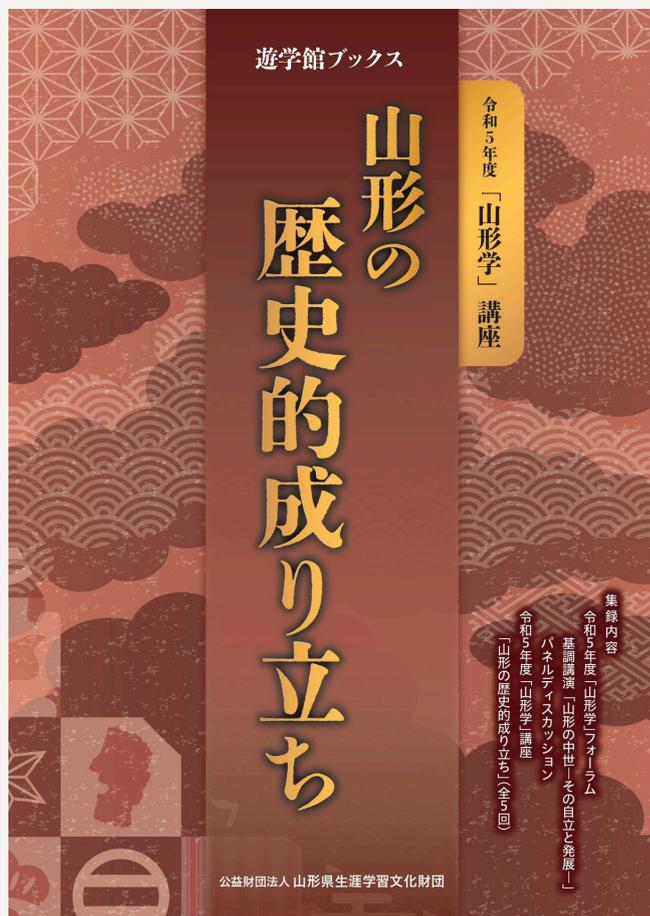


遊学館ブックス最新刊のお知らせ

『山形の歴史的成り立ち』

令和5年「山形学」講座内容収録



【発刊予定】 令和7年3月下旬

いかにして山形は今の山形となったのか。専門家とともに山形の中世・近世時代を俯瞰します。

武士による政治、農民や商人の暮らし、そして民俗・風習にも着目。最新の知見も盛り込んだ、歴史ファン必読の書です。

B6判・330頁 1,100円（税込）（予定）

発行：公益財団法人山形県生涯学習文化財団

お問い合わせは 山形県生涯学習センター（当館3F）まで。

990-0041 山形市緑町1-2-36 電話023-625-6411

「山形学」フォーラム

■基調講演

「山形の中世—その自立と発展—」

本郷 和人氏（東京大学史料編纂所 教授）

■パネルディスカッション「山形の歴史的成り立ち」

今野 章氏

（鶴岡市立図書館・鶴岡市郷土資料館 館長補佐）

原 淳一郎氏

（県立米沢女子短期大学 教授）

菊地 和博氏（東北文教大学 特任教授）

松尾 剛次氏（山形大学 名誉教授）

本郷 和人氏

第1回

庄内の歴史的成り立ち

■「酒井家庄内入部400年」

佐藤 淳氏

（致道博物館 主任学芸員）

■「北前船交易による湊町酒田の繁盛」

小野寺 雅昭氏

（飽海地域史研究会 会長）

第2回

最上の歴史的成り立ち

■「戸沢氏の治世と最上の馬産」

伊藤 和美氏

（最上地域史研究会 会長）

■「飢饉と新庄まつり」

三浦 和枝氏

（最上地域史研究会 幹事）

集録内容

第3回

村山の歴史的成り立ち

■「長谷堂城跡公園について」

（長谷堂合戦ボランティアガイドの会）

■最上義光歴史館 現地見学

揚妻 昭一郎氏

（最上義光歴史館 主幹学芸員）

第4回

置賜の歴史的成り立ち

■「オキタマの中近世史」

原 淳一郎氏

（県立米沢女子短期大学 教授）

■「米沢藩の近世」

角屋 由美子氏

（米沢市上杉博物館 上杉文化研究室長・
上杉神社稽照殿 館長）

■高畠町郷土資料館および安久津八幡宮解説

第5回

山形の歴史的成り立ち

■「幕末の庄内藩」

門松 秀樹氏

（東北公益文科大学公益学部 教授）

■「山形の歴史的成り立ち 中世に注目して」

松尾 剛次氏（山形大学 名誉教授）